

【剣道】

| | |
|----------|-----------------|
| 小学1・2年個人 | 岩下 慶伍 (大藪少年剣道部) |
| 小学3・4年個人 | 野相 亮雅 (田川剣友会) |
| 小学5・6年個人 | 中村滉太郎 (田川剣友会) |
| 中学 男子個人 | 凶師由之輔 (伊田中学校) |
| 中学 女子個人 | 佐々木 梓 (伊田中学校) |
| 高校 男子個人 | 高口 元輝 (田川高校) |
| 高校 女子個人 | 長尾 美海 (田川高校) |
| 中学生 団体 | 弓削田中学校 |
| 高校 男子団体 | 田川高校 |

【空手道】

| | |
|--------------|----------------|
| 小学2年生以下 男子組手 | 山本 伊吹 (国際松濤館) |
| 小学3年生 男子組手 | 天野 英 (正進館) |
| 小学4年生 男子組手 | 渡邊 楓人 (正進館) |
| 小学5年生 男子組手 | 山野 高輝 (正進館) |
| 小学6年生 男子組手 | 近藤 洋介 (田川空手道場) |
| 中学1年生 男子組手 | 池田 滯樹 (田川空手道場) |
| 中学2年生 男子組手 | 園田凜太郎 (正進館) |
| 中学3年生 男子組手 | 池田 嵐樹 (田川空手道場) |
| 高校・一般 男子組手 | 西山 裕星 (東鷹高校) |
| 小学低学年 女子組手 | 山口 結衣 (正進館) |
| 小学高学年 女子組手 | 長下 恋里 (正進館) |
| 中学生 女子組手 | 園田 桃香 (正進館) |
| 高校・一般 女子組手 | 三島 聖羅 (田川高校) |

【弓道】

| | |
|-------|-----------------|
| 一般 男子 | 原口 勝利 (田川市弓道連盟) |
| 一般 女子 | 佐藤 友美 (田川市弓道連盟) |
| 総 合 | 原口 勝利 (田川市弓道連盟) |

【卓球】

| | |
|--------|------------------|
| 中学男子 | 原田 兵吾 (田川中学校) |
| 中学女子 | 田中 玲衣 (伊田中学校) |
| 一般男子 | 高倉 大宗 (長生庵) |
| 一般女子 | 前田 直子 (田川科学技術高校) |
| シニア 男子 | 村井 一春 (夏吉) |
| シニア 女子 | 梶原 澄子 (いのっこ倶楽部) |

【バレーボール】

| | |
|------|----------|
| 中学男子 | 金川中学校 |
| 中学女子 | 伊田・勾金中学校 |
| 高校男子 | 田川高校 |
| 高校女子 | 田川高校 |
| 婦 人 | ガンバ大任 |

【バスケットボール】

| | |
|--------|-------|
| 一般男子 A | レジェンド |
| 一般男子 B | 香春クラブ |
| 一般女子 | 香春クラブ |

【軟式野球】

| | |
|----|----------|
| 少年 | 伊田レッドスター |
| 中学 | 田川中学校 |
| 一般 | ボンバース |

【ソフトボール】

| | |
|----|------|
| 一般 | アラジン |
|----|------|

【グラウンドゴルフ】

| |
|-------|
| 酒井 寛治 |
|-------|

【サッカー】

| | |
|---------|--------------|
| 1・2年生の部 | 添田げんきクラブ② |
| 3・4年生の部 | 添田ストライカーズ |
| 5・6年生の部 | 西田川少年サッカークラブ |

【ソフトテニス】

| | |
|------|----------------------------|
| 中学男子 | 太田俊介・立花空牙 (川崎中学校) |
| 中学女子 | 新谷 葵・原田亜夢 (猪位金学園) |
| 高校男子 | 松岡由晃・大場洸貴 (田川高校) |
| 高校女子 | 船瀬郁乃・船瀬聖乃 (田川高校) |
| 一般男子 | 久保山貢司・植木雅文 (田川ソフトテニス連盟) |



●問い合わせ 生涯学習課 (☎44-5110)

シリーズ

田川市立病院だより

●かわいい情報はHPで検索

田川市立病院

検索

クリック

「充実した治療体制に向けて」—リハビリテーション技術科



リハビリテーションは、病気やけが、障害などによって運動機能が低下した人に対し、身体の機能の維持や改善を目的に行います。具体的には、筋力訓練や関節を動かす練習、生活の工夫や指導などがあります。

当院では現在、急性期の治療を主体としており、理学療法士ができる限り合併症や運動機能の低下を起こさないように治療を行っています。

国は、団塊の世代が75歳以上になる平成37年を目途に、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を目指しています。

当院でもその一環として、リハビリ体制の強化に努めており、リハビリスタッフも理学療法士を増員し、作業療法士や言語聴覚士を新たに採用する予定です。リハビリの需要がますます高まる中、リハビリテーション技術科は治療を通して、地域に貢献できるよう今後も努力していきます。